



2018年4月10日

報道関係者各位

国連が提唱する「国連グローバル・コンパクト (UNGC)」に署名 ～ 士業団体としては初めて ～

全国社会保険労務士会連合会（会長：大西健造）（以下「連合会」という。）は、2018年4月1日に、「健全なグローバル化」と「持続可能な社会の実現」に向けた活動を推進するため、「国連グローバル・コンパクト (UNGC)」に署名し、その日本の組織「グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン」（※1）に加入しました。

UNGCは、アナン国連事務総長（当時）が提唱したもので、企業・団体が、人権・労働基準・環境・腐敗防止の4分野10の普遍的原則（※2）を支持し、実践することにより、持続可能な成長を実現するための世界的な取り組みです。

今後、連合会としては、社労士への情報発信等を通じて「UNGC」が提唱する普遍的原則を会員の社労士へ啓発するとともに、労務管理及び労働社会保険諸制度に関する日本の国家資格者としてその職務を通じ、「健全なグローバル化」と「持続可能な社会の実現」に貢献できるよう活動して参ります。

連合会では2015年5月より社会保険労務士総合研究機構に「『社会保険労務士とCSR』研究プロジェクト」を設置し、社労士とCSRの関わりについての報告書（※3）を作成するなど、全てのステークホルダーの期待に応えうる社労士制度を目指してCSRに関する事業を展開しており、今回のUNGC署名により、その事業をさらに強化していくこととしております。

※1. 「グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン」には、現在、262の企業、大学、自治体、公的団体等が加入しています。

※2. 労働分野の原則の策定は国際労働機関（ILO）が担っており、結社の自由と団体交渉の支持、強制労働の撤廃、児童労働の撤廃、雇用と職業における差別の撤廃が含まれています。

※3. 「『社会保険労務士とCSR』研究プロジェクト報告書」URL

<https://www.shakaihokenroumushi.jp/LinkClick.aspx?fileticket=pDlGopC76fI%3d&tabid=373>



<本件に関するお問い合わせ先>

全国社会保険労務士会連合会 企画・広報課（担当：川上、本多、大西）

TEL：03-6225-4870 E-Mail：publicity@shakaihokenroumushi.jp

URL：www.shakaihokenroumushi.jp